

# 人生100年時代の「むせ」予防&対策

診療室での“気づき”で患者を守ろう!

編集委員

菊谷 武・田村文誉

日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック

詳しい情報はこちら



「むせ撲滅マスター」を目指しませんか?

## 高齢者だけじゃない!

## 中年期からの「むせ」を正しく見抜くポイントを徹底解説



DHstyleの人気連載『飲み込みにくい』『むせる』はなぜ起こる? 中年期からのむせが待望の書籍化!

診療室で何気なくみかける「むせ」は、摂食嚥下障害にかかわる重要な徴候の可能性があります。「むせ」と聞くと高齢者の話とイメージですが、中年期からみられる「むせ」を正しく見極めることで、重篤な状態を回避できることもあります。「むせのメカニズム」、「舌の機能低下」、「口腔機能低下症」や「口腔機能発達不全症」とのかかわりなど、連載記事をベースに、より幅広く「むせ」についての理解が深められるように項目やコラムを追加し、再編しています。

さらに、「むせ」に対するトレーニング一覧も収載。読めば「むせ撲滅マスター」になれる情報が満載です。ぜひ、ご一読を!

AB判・104頁・オールカラー 本体7,000円+税

## CONTENTS

序論 「飲み込みにくい」、「むせる」はなぜ起こる? 中年期からのむせ

- |                   |                      |                   |
|-------------------|----------------------|-------------------|
| 01 摂食嚥下と口腔から咽頭の解剖 | 06 舌の機能低下            | 11 食道期における嚥下障害    |
| 02 「むせ」のメカニズム     | 07 早食い・詰め込み食などの問題    | 12 神経変性疾患の口腔症状を知る |
| 03 喉(咽頭・喉頭)の構造に注目 | 08 口腔機能発達不全症との関連     | 13 高齢者とむせ         |
| 04 歯の影響による口腔機能低下  | 09 口腔機能低下症           |                   |
| 05 舌など軟組織の影響      | 10 喘息や呼吸器疾患など、呼吸器の影響 |                   |

### Column

- ◆高齢者の咀嚼と動きのコントロール力
- ◆簡便なスクリーニングツールである「さきいか移送試験」とは?
- ◆咀嚼に重要な舌の役割 — その補綴治療、本当に効果ありますか?
- ◆舌の力をより強くするには?

付録「むせ」に対するトレーニング一覧